

硝子蝶番

『ブルF二世』

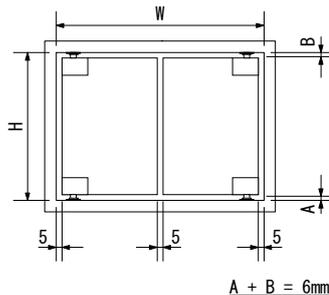
取扱説明書

5mm、6mm硝子用
安全硝子荷重 14kg

総発売元：
スリーナイン島野株式会社
〒550-0015
大阪市西区南堀江3-2-17
TEL 06-6531-9423
FAX 06-6538-0174
http://www.999shimano.com

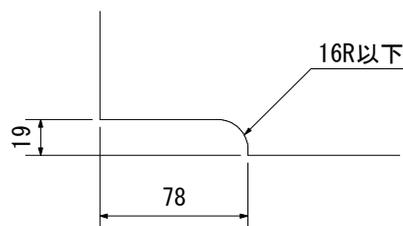
※注意事項
◎硝子扉が横長の場合は、安全荷重の範囲内ではありません
◎硝子扉が極端な縦長の場合は、たわみによって硝子が割れる恐れがあります。
◎硝子面が大きな場合は、飛散防止膜の使用等、安全面を考慮して下さい。
◎陳列用硝子蝶番です。建具用には使用しないで下さい。

step.1 硝子の寸法設定



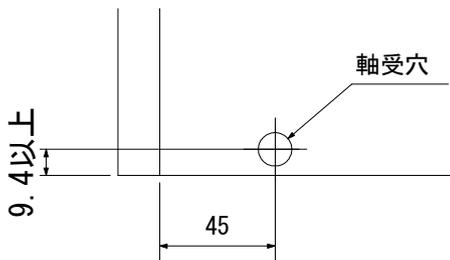
片開きの場合
硝子高 = $H - 6$
硝子幅 = $W - 10$
両開きの場合
硝子高 = $H - 6$
硝子幅 = $(W - 15) \div 2$

step.2 ヒンジ部分の硝子加工



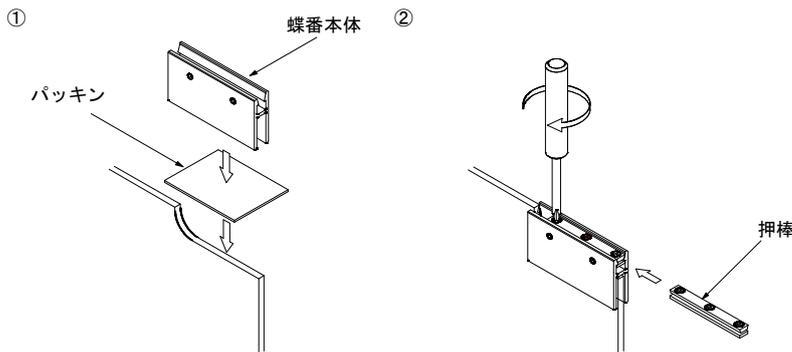
※安全の為、強化加工又は飛散防止フィルムを貼ることをおすすめします。

step.3 軸受の取り付け位置及び加工



・ケースの上下とも上図の位置に、下記の寸法にて穴あけ加工して下さい。
木製の時、11.5φ穴(有効深さ10mm以上)
スチール枠の時、11.6~13φ穴(" ")

step.4 蝶番本体の取り付け



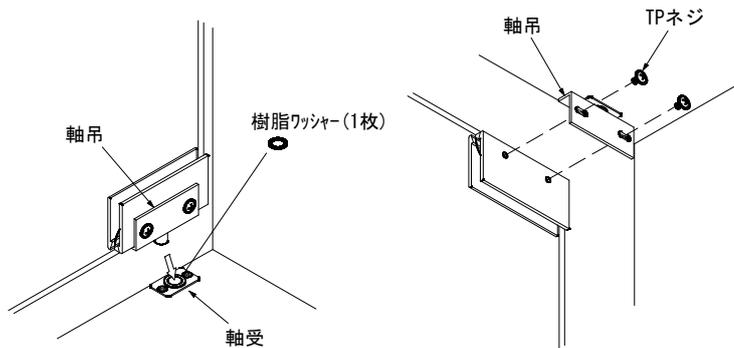
①切り欠きした硝子にパッキンをあてがい蝶番本体を挿入します。
硝子厚5mm ⇒ パッキン1.5mm厚
6mm ⇒ 1mm厚
②蝶番本体に押棒を挿し込み、ドライバーでしっかり締め付けます。

ウラ面に続きます

step.5 ケースへの硝子の取り付け

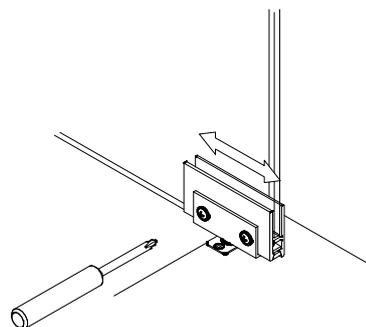
ヒンジ下側

ヒンジ上側



・下側の蝶番本体に、軸吊をTPネジを用いて取り付けして下さい。
・ヒンジ下側の軸受の上に樹脂ワッシャーを1枚セットします。そして、扉硝子を持ち上げ、蝶番の軸を軸受に差し込みます。
・ヒンジ上側の軸受を取り付け、右側の図の様に軸吊だけを差し込んだ状態にして、蝶番本体と軸吊をTPネジで固定して下さい。

step.6 扉硝子の微調整



・扉硝子の取り付け後、蝶番裏側のTPネジをドライバーで一旦緩め、扉硝子位置を調整してください。ちょうど良い位置で再度TPネジを締め付けて固定してください。微調整は最大 ±3mm の範囲で可能です。
・高さにおいては、樹脂ワッシャーをもう1枚追加することで、調整することも可能です。

備考：天板に硝子を使用するときは、専用の天板プレートをご使用ください。(別売り)
専用のロック、マグネバンなどもご用意致しておりますので、お問い合わせください。

※注意事項
・たたかない、子供に触れさせない、口にいけない
・砂埃、高温多湿、直射日光を避けて保管する